

2024年8月20日

報道関係各位

GMO メイクショップ株式会社

## GMO メイクショップと OpenFactory が資本業務提携 ～プリントオンデマンドを活用した無在庫販売を推進～

GMO インターネットグループの GMO メイクショップ株式会社（代表取締役社長 CEO：向畑 憲良、以下、GMO メイクショップ）は、2024年8月20日（火）に、プリントオンデマンドサービス「Printio（プリンティオ）」を展開する株式会社 OpenFactory（代表取締役：堀江 賢司、以下、OpenFactory）と資本業務提携契約（以下、本提携）を締結したことをお知らせします。

GMO メイクショップは、本提携により、プリントオンデマンドに特化した OpenFactory とのシナジーを活かし、3,000 億円を超える流通額<sup>(※1)</sup>を持つ EC サイト構築 SaaS「makeshop byGMO」を通じて、オリジナル商品の無在庫販売を促進します。

(※1) 「makeshop byGMO」の『プレミアムショッププラン』以上をご利用中の EC サイトの流通額（自社調べ 2024年7月時点）



### 【背景】

#### ■ 急成長するプリントオンデマンド市場と日本で高まるニーズ

世界のプリントオンデマンド市場規模は、2022年に53億9,700万ドルとなり、2031年までに390億3,500万ドルに達すると予測されています。<sup>(※2)</sup> 大きな成長が見込まれていますが、日本国内の2020年におけるプリントオンデマンド市場規模は約100億円<sup>(※3)</sup>と小規模な現状にあります。

一方で、昨今、オリジナル商品を販売する小～中規模な事業者は、SNSを通じて自らのブランド力を高められるようになり、プリントオンデマンド市場は拡大のポテンシャルを有している領域であると言えます。

(※2) プリントオンデマンド市場: <https://straitresearch.com/jp/report/print-on-demand-market>

(※3) プリントオンデマンド事業を展開する企業各社の発表数値より算出（OpenFactory社調べ 2024年6月時点）

<https://printio.me/blog/pod-world-japan-2023ss/>

令和2年度 産業経済研究委託事業（電子商取引に関する市場調査）より、「2020年 物販系分野のBtoC-EC市場規模」から「衣料・服飾雑貨等」の数値を参照

[https://www.meti.go.jp/policy/it\\_policy/statistics/outlook/210730\\_new\\_hokokusho.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/statistics/outlook/210730_new_hokokusho.pdf)

## ■「Printio」とは (<https://printio.me/>)

「Printio」は、OpenFactoryが提供するプリントオンデマンド生産に特化したプラットフォームです。1個単位からのオリジナル商品の製造を可能とし、全国に展開する専門工場との連携により、製造から個別配送までフルフィルメント体制を構築しています。商品は個別配送にも対応しており、デザインの種類や数量に関わらず、費用対効果の高いサービス提供を実現しています。

### 【資本業務提携の狙い】

#### ■簡単・安心なオリジナルグッズの無在庫販売を実現

GMO メイクショップは、12,000 店舗<sup>(※4)</sup>を超える EC 事業者にご利用されている EC サイト構築 SaaS 「makeshop byGMO」を通じて、事業者の売上拡大を支援してまいりました。

一方、OpenFactory は、中小規模の EC 事業者向けに、受注生産による在庫リスクゼロのプリントオンデマンドサービス「Printio」を提供しています。「Printio」は受注に応じて商品を印刷するため、事業者側は在庫リスクを抑えられ、多品種少量生産にも対応しやすくなります。

今回の資本業務提携により、OpenFactory は 12,000 店舗に向けて、サービスを提供することが可能となるとともに、GMO メイクショップは「makeshop byGMO」を利用する事業者に対し、よりシームレスなオリジナルグッズ制作と、在庫切れによる販売機会のロスや過剰生産による売れ残りの在庫のリスクを軽減できる販売環境を事業者へ提供します。

(※4) 「makeshop byGMO」の『プレミアムショッププラン』以上をご利用中の法人契約数（自社調べ 2024 年 7 月時点）

#### ■商品ラインナップ拡充・ファンビジネス拡大を支援

「makeshop byGMO」をご利用中の事業者は、今回の提携による新機能により、以下の様なメリットを享受できます。

- **在庫リスクゼロでオリジナルグッズ販売が可能：**  
受注生産のため、在庫を抱えるリスクがなく、売れ残りの心配がありません。
- **多様な商品ラインナップを簡単に展開：**  
アパレル、タオル、モバイルバッテリーなど、様々な商品をオンデマンドで制作し、自社 EC サイトで販売できます。
- **顧客ニーズに合わせた商品開発：**  
期間限定商品や、特定の顧客層に向けたニッチな商品など、柔軟な商品展開が可能です。

### 【今後の展望】

#### ■プリントオンデマンド市場の活性化に貢献

今回の取り組みは、プリントオンデマンド市場における新たな顧客層へのリーチを可能にします。収益源の多角化を図るクリエイターやファンエンゲージメントの強化を目指す動物園や行政機関など、様々なニーズを持つ方々に対し、最適なプリントオンデマンドサービスを提供することで、独自のポジションを築いてまいります。

この顧客基盤の拡大を通じて、プラットフォーム上の取引増加と収益向上を目指し、ひいてはプリントオンデマンド市場全体の活性化に貢献してまいります。

### 【各代表者コメント】

#### ■株式会社 OpenFactory 代表取締役 堀江 賢司氏

この度、GMO メイクショップとの資本業務提携を結んだことを心より嬉しく思っております。

「Printio」の提供するプリントオンデマンドをご利用いただくことで、あらゆるコンテンツホルダーはデザインを用意すれば即時にオリジナルグッズの販売を開始できます。商品が売れたタイミングで生産を

行うため、EC 店舗様は在庫切れにより販売機会の喪失や、売れ残りによる廃棄リスクもなく、商品展開も増やしやすく、売上の最大化を実現できます。

GMO メイクショップは、EC サイト構築 SaaS で業界をリードされており、豊富な実績と高い信頼性を持たれている企業です。多くの IP を始めとしたコンテンツ事業者、スポーツチームや文化施設、地域企業や自治体の皆様をご支援されており、本提携を通じて「makeshop byGMO」と弊社「Printio」をより密接に連携することで、顧客満足の上昇と売上の最大化を両立できます。同時に在庫や廃棄をなくすことで、サステナブルな調達にも貢献ができると信じています。

## ■GMO メイクショップ株式会社 代表取締役社長 CEO 向畑 憲良

世界的に成長を続けるプリントオンデマンド市場において、日本はまだ大きな可能性を秘めていると感じております。あらゆるコンテンツを、リスクなくグッズ化し、販売できる環境を整備することは、日本経済の発展に大きく寄与すると考えております。特に、近年高まりを見せるクリエイターエコノミーに加えて、スポーツチームや動物園、博物館などの施設、さらには企業や行政機関なども、オリジナルグッズを通じてファンやユーザーとの絆を深められる可能性があります。

OpenFactory の「Printio」は、まさに日本のプリントオンデマンド市場を牽引するサービスであり、今回の提携は、弊社の「makeshop byGMO」との強力なシナジーを生み出すものと期待しております。両社のサービスを連携させることで、あらゆるコンテンツホルダーが、在庫リスクを抑えつつ、簡単にオリジナルグッズを制作・販売できる環境を提供してまいります。

## 【GMO メイクショップ株式会社について】

GMO メイクショップは「Commerce for a better future. / 商取引でより良い未来に」をミッションに掲げ、プラットフォーム事業とシステムインテグレーション事業を展開しています。プラットフォーム事業では、EC 構築支援から、EC マーケティング支援、EC 運用受託まで対応し、また、運営資金調達のための補助金・助成金の申請支援や、EC の売上を最短即日で入金する『即日売上入金 サービス』提供によるキャッシュフロー改善支援など、EC 領域における一気通貫の支援体制を整えています。

12 年連続で業界 No.1<sup>(※5)</sup> の EC サイト構築 SaaS 「makeshop byGMO」をはじめ、上位版サービスとして、カスタマイズに対応する「GMO クラウド EC」も提供し、スタートアップから大規模 EC まで、あらゆるビジネスの EC 化をサポートしています。

今後も GMO メイクショップは、広範な EC 領域において店舗様が抱える様々な課題を解決できるよう、サービスの強化を図り、国内の EC 市場の活性化に貢献してまいります。

(※5) EC 構築サービス運営企業各社の発表数値より SaaS 型の数値を比較 (自社調べ 2024 年 4 月時点)

以上

---

### 【報道関係お問い合わせ先】

●GMO メイクショップ株式会社  
事業推進部 広報担当 高橋・木村  
TEL : 03-5728-6227  
E-mail : [pr@ml.makeshop.jp](mailto:pr@ml.makeshop.jp)

●GMO インターネットグループ株式会社  
グループ広報部 PR チーム 山崎  
TEL : 03-5456-2695  
URL : <https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

### 【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO メイクショップ株式会社  
サポート窓口  
TEL : 03-5728-6224  
E-mail : [help@makeshop.jp](mailto:help@makeshop.jp)

**【GMO メイクショップ株式会社】** (URL : <https://www.makeshop.co.jp/>)

会社名	GMO メイクショップ株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 CEO 向畑 憲良
事業内容	■プラットフォーム事業 (EC 構築支援・EC マーケティング支援・EC 運用受託) ■システムインテグレーション事業
資本金	5,000 万円

**【GMO インターネットグループ株式会社】** (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証 プライム市場 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資本金	50 億円

**【株式会社 OpenFactory】** (<https://www.openfactory.co.jp/>)

会社名	株式会社 OpenFactory
所在地	東京都港区南青山 7 丁目 1 番 12 号 高樹町ハイツ 103
代表者	代表取締役 堀江 賢司
事業内容	■オンデマンドプリントサービス「Printio」の展開 ■印刷工場「HappyPrinters」の運営 ■Web サービス「HappyFabric.me」の展開 ■印刷会社へのコンサルタント業務 ■印刷会社がつくる商品の企画開発およびその販売
資本金	1,033 万円